



市ホームページ内フォトギャラリーや公式ツイッターでもまちの話題を紹介しています!



男女共同参画ポスターコンクール

10月1日(金)～15日(金)、市役所2階渡り廊下にて、男女共同参画ポスターコンクール作品の展示が行われました。このコンクールは、未来を担う市内の小中学生に男女共同参画について考え、関心を持ってもらうことを目的に、ポスター制作を行ってもらい、各校の代表作品を展示するものです。今年は各小中学校から選出された43作品の展示を行いました。

8103ラジオ体操～みんなで楽しく元気に～

10月24日(日)、文化広場市民グランドにて、8103ラジオ体操を開催しました。今回のラジオ体操は、令和元年度に開催した「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」を受け継ぎ開催したものです。ラジオ体操は認知度が高く、「いつでも、どこでも、だれでも」できる気軽な体操として楽しく参加でき、かつ継続的に健康づくりができるものとして今後も機会の提供ができればと考えています。



山崎武司講演会 「3度のクビから現役27年目」 ～星野監督や野村監督と出会って～

10月24日(日)、総合社会教育センター(アリーナ)にて、スポーツ協会主催による山崎武司スポーツ講演会を開催しました。「3度のクビから現役27年目」と題し、元中日ドラゴンズの選手として活躍された当時の経験から恩師である監督から教わったことなどをお話いただきました。

現在は、スポーツコメンテーターとして活躍する傍ら、自らの経験を基に講演の講師やレーサーとして多方向で活躍しています。



ちょっと一息
“防災”

防災クイズに挑戦してみませんか?

問題 地震発生直後の避難方法で、最も適切なものは?

①

近所の人と
声を掛け合って
避難する

②

一人で身軽に
避難する

③

避難生活に備え、
持てるだけもって
避難する

答えはP17の下をご覧ください。

やとみ

歴史探訪



立田輪中人造堰樋門

六門橋を渡り、総合社会教育センター駐車場から輪中公園を進んでいくと立田輪中人造堰樋門があります。

海抜ゼロメートル地帯の輪中に住む人々にとって、排水は切実な問題でした。木曽三川改修工事によって排水先を失うことになった立田輪中(現愛西市)の普通水利組合は、輪中内の水を鍋田川に排水するため明治35年にこの樋門を完成させました。しかし排水の効果は十分に得られず、結局は筏川を使って排水することになりました。

樋門はその後取水に利用されましたが、海部幹線水路の完成により遊休樋門となりました。樋門の権利は組合から旧弥富町に受け継がれ、治水の歴史を物語る近代遺産として輪中公園内に保存されています。



立田輪中人造堰樋門



このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。

市長の部屋



冬の到来を感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。
令和3年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症に明け暮れた1年だったように思います。
昼夜問わず、コロナ最前線で戦う医療・福祉に関わる皆さまとご家族に、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。
コロナ収束が期待される本市のワクチン接種は、5月下旬から始まり医療関係機関並びに市民の皆さまのご協力により順調に進みました。3回目の接種もありますが、来年早々には、これまでの社会生活に戻れることを願っています。

今年も市政への皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。
どうぞ良いお年をお迎えくださいませ。

弥富市長 安藤正明

